

令和2年

1月

ソフィアだより

2020



さんぽをしながら ぼくは しっぽによびかける

「おおいげんきかあ」

すると むこうの くさむらから しっぽが ハキハキ へんじする

「げんきぴんぴん！」

ぼくはあんしんして さんぽをつづける

くどうなおこ のはらうた1より抜粋

子どもたちも大人も
「げんきぴんぴん！」な
一年になりますように。

昨年末から今年にかけて、東大阪市の花園ラグビー場では、高校ラグビーの全国大会の熱戦が繰り広げられています。

いまやにわかファンも含めラグビー場は最高の盛り上がりです。

ラグビーの魅力の1つに、全員で攻めて全員で守る。ということがあってはいいのでしょうか。

「ONE TEAM」・・・昨年の流行語大賞にもなった言葉ですが、ラグビーの試合をみているとその言葉に納得します。W杯日本チーム選手の1人、堀江翔太選手は、「ONETEAM」と言ってぱっとできるもんじゃない。」という言葉にされていました。ぱっとできるものじゃないけれど、選手一人ひとりが自分以外の存在を大事にする。リスペクトする心根はもっておられたのではと感じます。自分も大事に、相手も大事に。幼児教育で育てたい大きなねらいです。ソフィアの子どもたちをみていますと、その大切な心を表現している姿があちこちで見られます。興味をもち、探求し、人と交わり協調し、あきらめないで最後までやりぬいていく。一人ひとりが生きていく上で大切な力をもつことで、強くたくましく「ONETEAM」を築き上げる人に成長していきます。

ソフィアの時代に子どもたちは人生において大切な力をはぐくんでいます。子どもたちの成長を援助し、保護者の方と子育ての喜びを共有できることをあらためて感謝し、努力する一年でありたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

ソフィア東生駒こども園 園長 中畑直実

